

平成 29 年度第 1 回四国中央市地域公共交通会議概要

- | | |
|-------|--|
| 1 会議名 | 四国中央市地域公共交通会議 |
| 2 日時 | 平成 29 年 6 月 29 日（木） 10 時 45 分～11 時 20 分 |
| 3 会場 | 四国中央市庁舎 4 階大会議室 |
| 4 出席者 | 委員 利藤謙二、好井幸三郎、近藤博昭、出水武美、門田正孝（代理）、田所秀志、山下文明、玉置裕規、中川美奈子、真鍋 讓
事務局 経済部長ほか 3 人 |
| 5 傍聴者 | なし |

協議事項等

1 会議次第

- (1) 開会
- (2) 協議事項
○生活交通ネットワーク計画の策定について
〔平成 30～32 年度分〕
- (3) 閉会

2 会議概要

- (1) 開会
事務局にて四国中央市地域公共交通会議の開会宣言を行い、要綱第 7 条第 2 項の規定により会議が成立している旨を報告。
- (2) 協議事項
○生活交通ネットワーク計画の策定について（平成 30～32 年度分）
提案説明（事務局）：生活交通ネットワーク計画の策定案について説明。
〔質疑〕
委員：資料の協議会メンバーの項目で、ハイヤータクシー協会とバス協会の運送事業上の区分は逆になっていないか。
事務局：改めて国に確認し、修正が必要であれば対応いたします。
委員：国庫補助金の上限額を経費が上回った場合、市が負担するのか。
事務局：市が負担することになります。
委員：利用が減少しているが、登録者は増加している状況についてどのように分析しているか。
事務局：原因分析は難しいが、人口減少は以前から進行しており、また高齢者の運転免許保有率も高まっていることが考えられる。登録者は運転免許の返納が増加していることも関係していると思われる。
委員：利用者の意見はどのように把握できているか。
事務局：今後、利用者アンケートを行い、意見等を集約したい。
生活交通ネットワーク計画の策定については、原案通り承認された。
- (3) 閉会
事務局にて地域公共交通会議の閉会を宣言。